

2024 年度懇話会報告

懇話会名 機械技術フィロソフィ懇話会
代表者名 谷川 雅之
委員数 37 名
設置年月日 昭和 54 年 4 月

活動報告

次のような題目について話題提供があり、活発な討論を行った。

第 252 回 2024 年 5 月 16 日

1. イノベーション概念を問い直す
大阪商業大学教授 明石 芳彦
2. 海水の飲料水化の可能性
元 JICA 専門家 平塚 彰

第 253 回 2024 年 8 月 5 日

1. 東アジア工作機械工業の発展過程の比較
大阪工業大学教授 廣田 義人
2. 次世代太陽電池としてのペロブスカイト太陽電池—可能性と課題
京都大学名誉教授 吉川 暹

第 254 回 2024 年 10 月 26 日

関西支部第 25 回秋季技術交流フォーラム

テーマ「技術革新と経済発展（その 12）」

- 基調講演 旅客機の受注数・納入数と米国の経済
広島大学教授 片桐 一彰
- 基調講演 カーボンニュートラル社会への提案一つ
元日立造船, 元阪府産技研 古寺 雅晴

第 255 回 2025 年 1 月 23 日

1. 設計工学の系譜から読み解くトランスフォーメーションの課題
大阪大学教授 藤田 喜久雄
2. 日本企業を対象とした不祥事・不正の防止策：自動車業界の事案を対象として
立命館大学准教授 中原 翔

第 256 回 2025 年 3 月 19 日

関西支部第 100 期定時総会講演会

テーマ「技術革新と経済発展（その 13）」

- 基調講演 デジタル技術の発展経緯と経済・社会へのインパクト
元日立造船 浅田 忠敬
- 基調講演 イノベーションはなぜ途絶えたか—科学技術立国日本の危機—
オルパイオ, 京都大学名誉教授 山口 栄一

なお、第 253 回、第 254 回(支部第 25 回秋季技術交流フォーラム)、第 255 回、256 回(支部第 100 期定時総会フォーラム)は商議員専門部会(第 5 部会)との共催で実施。

以上